



世代をつなぐ笑顔の収穫体験♪ 桑の木がつなぐ地域の絆♪



5月におひさまこども園の園児と当施設ご利用者による「桑の実収穫交流」を行いました。施設敷地内にある桑の木の前で、園児たちは桑の葉やおかいこさん（蚕）、繭についての説明を聞いた後、ご利用者と一緒に桑の実を収穫しました。

最近では歌の発表会等訪問の機会も増えていますが、今回は園児とご利用者が同じ体験を共有し、言葉や気持ちを交わす双方向の交流を目指して企画しました。収穫の際には車椅子のご利用者が実には手が届かない場面で、園児がそっと枝を押さえてくれる姿も見られました。世代を超えて自然に助け合う、今回の交流を象徴する場面となりました。



コミュニケーションは、相手とのやり取りの中で育まれるものです。同じ景色を見て、同じ体験をし、その思いを共有することに大きな意味があります。今後も地域との繋がりを大切にしながら、このような交流の機会を設けていきたいと思ひます。



言語聴覚士 大脇万喜



愛と結の街新聞

* 編集 *

公益財団法人慈愛会 愛と結の街
愛結新聞委員会

* 発行日 *

令和8年8月10日（月）

施設長よりご挨拶



令和8年6月より施設長として赴任いたしました瀧川と申します。平素より当施設の運営に温かいご理解とご協力を賜り、心より御礼申し上げます。

私はこれまで主に急性期医療の現場に身を置いてまいりました。これからはその経験を活かし、ご利用者様お一人おひとりの尊厳を守るケアに努めてまいります。また、住み慣れた地域やご自宅への復帰を目指し、医療・看護・リハビリテーションの質をさらに高め、皆様の生活をサポートしてまいります。

ご家族の皆様が安心して大切な方を託せるよう、職員一丸となって温かいケアを実践してまいりますので、今後ともご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

施設長 瀧川 譲治

夏バテ予防に「肩まわしストレッチ」

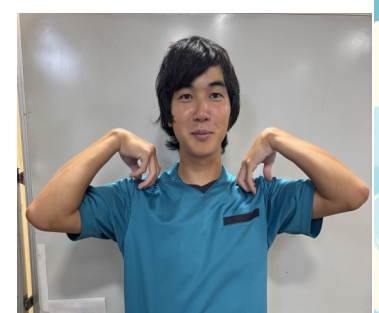


暑い季節は、気温差や冷房の影響で自律神経が乱れ、だるさや食欲低下などの夏バテを起こしやすくなります。そんな時は、座ったままでできる「肩まわしストレッチ」がおすすめです。

両肩に手を置き、肘で大きな円を描くように前へ10回、後ろへ10回ゆっくり回しましょう。深呼吸をしながら約1分間行うだけでも、心身がリラックスし、自律神経を整える効果が期待されています。痛みを感じるときや体調が優れないときは無理をせず、ご自身の体調に合わせて行いましょう。

毎日の習慣として取り入れ、元気に夏を過ごしましょう！

作業療法士 宮田雅士



「介護老人保健施設 愛と結の街」

〒891-0111 鹿児島市小原町8-3

電話：099-260-6060

FAX：099-284-5689

お身体や介護の事などでお困り事がありましたら
いつでもご相談ください♪

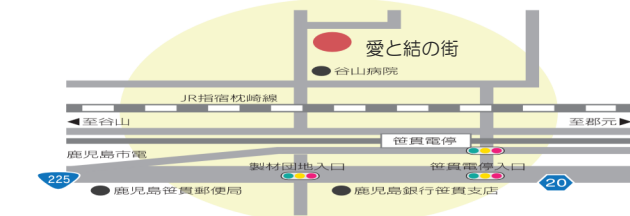


愛と結の街 公式ホームページ

<http://www.jiaikai.or.jp/aitoyui/index.html>

愛と結の街

検索



広報誌「愛と結の街新聞」に関する
アンケート調査のお願い



スマートフォンなどで
QRコード・URLを
読み取りご回答ください

<https://forms.gle/T3tbgKgh5CVf1Sn58>
ご協力をよろしくお願いします



愛と結の街 Instagram



QRコードをスマホのカメラで読み
取ると、施設での取り組みなどさま
ざまな投稿を閲覧できます。
ご興味のある方は、是非ご覧になっ
てください♪

排泄でお困りのことはありませんか？

例えば、トイレまで間に合わない、尿もれが気になる、肌トラブルや尿もれを減らしたい、リハビリパンツやオムツの種類が多くてどれを選べばいいかわからない…このような悩みをお持ちではないでしょうか？

使う方のお身体の状態（介護度）や排尿量に合わせた「アウター」と「インナー」を選ぶことで、より快適で安心した生活が送れるようになります。また、適切な排泄用品の選定によりご本人の自立支援や介護をする方の負担軽減にもつながります。

介護度に合わせて何を選んだら良いか下記の表が参考になれば幸いです。

もし、わからないことがあればお一人で悩まずお気軽にご相談ください。

排泄委員会 委員長
介護福祉士 川元 真由美

アウター・インナーの選び方

介護度		自立	一部介助	半介助	全介助
					
アウター	軽失禁  布パンツ	立位・半介助  パンツタイプ	全介助・寝たきり  テープタイプ		
	インナー	軽失禁パッド 下着用パッド をお勧めします 	小判パッド パンツ用パッド をお勧めします 	テープ用パッド をお勧めします 	

参考資料：大王製紙株式会社 介護職スキルアップ研修Ⅱ 排泄ケアの基本知識

愛結 クイズ♪

認知症のあるAさんは、自分の居室番号を覚えられず、違う部屋に入ろうとします。愛と結の街の居室前にはソファや家具を置き、「ここが自分の部屋」とわかるように目印にしています。この対応として適切なものはどれでしょう？

- ①居室番号を毎回覚えてもらうよう繰り返し伝える
- ②居室前に目印を置くことでAさんが安心して居室に戻れるよう支援している
- ③居室から出ないよう制限している



厨房ですよ～

初夏に旬を迎え秋まで美味しい茄子。油との相性も抜群です！！
今回は当施設で人気メニューの1つを簡単バージョンにアレンジしてご紹介します
ナスのはさみ揚げ

《 材 料（2～3人分） 》

茄子・・・1本→縦に半分に切り、それぞれ厚みを半分にする
(厚さ1cm程度の輪切り、斜め切りにしてもOK)

A { 合挽・・・50g
玉葱・・・20g →みじん切りにして炒め、冷ましておく
人参・・・20g (ラップをして1分30秒レンジ加熱でも可)
パン粉・・・小さじ2
水・・・小さじ2
塩・・・小さじ1/4
こしょう・・・少々
小麦粉・・・少々

天ぷら粉・・・適量→直前に規定量の水を加え衣を作る

揚げ油・・・適量

天つゆ・・・適量

トマト、ブロッコリー等好みの付け合わせ



《 作 り 方 》

- ①. Aを合わせ、粘りが出るまで混ぜる。
- ②. 茄子に小麦粉を薄くまぶし、①を挟む。
- ③. ②に衣をつけて170℃の油で揚げる
- ④. 食べやすい大きさに切り、付け合わせと共に皿に盛りつける。
天つゆを添えて完成！

☆合挽→鶏挽、天つゆ→ぽん酢に変更したり、生姜を加えても美味しく出来ますよ！

クイズ回答♪

愛結クイズの答えは ② でした！

認知症の方は数字や部屋番号を覚えることが難しくなっても、見慣れた家具や写真、飾りつけなどの「目印」は記憶に残りやすいことがあります。ご本人が安心して自分の部屋を見つけられるよう、環境を工夫することを私たちは意識しています。できないことを繰り返し求めるのではなく「できるように環境を整える」という考えを大事に支援しています。